

飯山市個別施設計画 個別施設の今後のあり方

(注1)「将来コスト」は、総合管理計画(平成28年度策定)の試算ベース。現状の保有量を維持した場合の費用で、当該施設の令和38(2056)年度までの建物の大規模改修、建替費用、除却費用に要する費用(維持管理費は含まない)

(注2)施設重要度 重要度1:利用実態及び非代替性が高く、防災性のある施設、重要度2:利用実態、非代替性のどちらか、またはいずれも高い施設、重要度3:利用実態及び非代替性がともに低い施設

NO	施設名称 (複数の棟で構成されている場合は、主となる棟を表記)	担当部局	建築年月日 ※新基準1981年～	構造	現状				施設点検結果					個別施設計画					課題・今後の予定など		
					平成28年度保有量(当初計画)		令和元年度末保有量		耐震	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度	施設重要度	(注2)(自動判定・目安)			方向性 (目安:令和18(2036)年度まで)	
					延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)	延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)									優先度	方向性		施設	機能
					合計	合計	合計	合計													
1-1	秋津地区活性化センター	庶務課			(借り上げ)	0	(借り上げ)	0							-	-	-	維持	JAながのと協議。R8までに方向性を決定する。(他の施設へ複合化を予定)		
1-2	木島地区活性化センター	庶務課	1994/4/1	CB造	870	565,500	870	565,500	○	C	B	B	B	B	72	1	2	I	存続	維持	R8までに方向性を決定する。
1-3	瑞穂地区活性化センター	庶務課	1991/10/1	CB造	620	403,000	620	403,000	○	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続	維持	R8までに方向性を決定する。
1-4	柳原地区活性化センター	庶務課	1992/11/1	S造	403	261,950	403	261,950	○	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続	維持	R8までに方向性を決定する。
1-5	富倉地区活性化センター	庶務課	1987/10/1	CB造	419	272,350	419	272,350	○	A	A	B	B	B	84	1	3	I	存続	維持	R8までに方向性を決定する。
1-6	外様地区活性化センター	庶務課	2004/4/1	S造	806	363,885	806	363,885	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	R8までに方向性を決定する。
1-7	常盤地区活性化センター	庶務課	1986/9/1	CB造	877	570,050	877	570,050	○	A	B	B	B	B	77	1	3	I	存続	維持	R8までに方向性を決定する。
1-8	太田地区活性化センター	庶務課	1980/3/1	CB造	589	382,850	589	382,850	未	A	B	B	B	B	77	1	3	I	存続	維持	R6までに方向性を決定する。
1-9	岡山地区活性化センター	庶務課	1995/8/1	S造	616	400,589	616	400,589	○	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続	維持	R8までに方向性を決定する。
1-10	飯山市公民館(4棟分)	市民学習支援課	1982/7/1	RC造	1,937	1,259,050	1,937	1,259,050	○	A	A	B	B	B	84	1	3	I	存続	維持	施設老朽化調査等状況により計画的な改修等を検討
1-11	いいやま女性センター未来	市民学習支援課	1991/1/1	CB造	768	499,200	768	499,200	○	A	B	B	B	B	77	2	3	III	存続	維持	機能:公民館と統合
1-12	山村体験交流施設交流促進センター(山の家)	農林課	2003/3/1	W造	765	191,250	765	191,250	○	B	B	A	A	A	91	1	3	I	存続	維持	施設老朽化等状況により改修等を検討
1-13	北竜湖総合交流ターミナル施設	商工観光課	1996/11/1	CB造	356	231,400	356	231,400	○	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続	維持	指定管理制度により、運営しているが、今後活用方法については検討が必要
1-14	柄山総合交流ターミナル施設(森の家)	商工観光課	1996/11/1	W造	1,469	917,520	1,469	917,520	○	C	C	B	B	B	62	1	2	I	存続	維持	指定管理制度により運営。老朽化が進んでおり、検討が必要
1-15	濁池公民館	道路河川課	1982/12/1	S造	106	68,900	106	68,900	○	A	A	B	B	B	84	2	3	III	存続	維持	R3-4検討。R5年度を目途に方向性を定める。
1-16	柄山総合交流ターミナル施設(飯山北部地区農作業準備休憩施設)	農林課	1997/11/1	W造	138	34,500	138	34,500	○	C	B	B	B	B	72	1	2	I	存続	維持	当面存続とし、老朽化後は森の家との複合化も検討できる。
1-17	温井多目的交流センター	農林課	2003/12/1	W造	368	0	368	0	○	A	A	A	A	A	100	2	3	III	存続	維持	避難所のため、代替施設ができるまでは存続させる。支援住宅部分は需要により廃止も可。
1-18	文化交流館	文化交流課	2015/12/9	RC造一部W造	3,881	970,303	3,881	970,303	○	A	C	A	A	A	83	1	3	I	存続	維持	施設老朽化調査等状況により計画的な改修等を検討
1-19	飯山市ふるさと館	市民学習支援課	2005/11/1	S造	901	225,250	901	225,250	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	施設老朽化調査等状況により計画的な改修等を検討
1-20	寺まち交流館(人形館、月あかり)	まちづくり課	2010/3/1	W造	632	157,935	632	157,935	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	※月あかりは耐震診断未実施
1-21	工芸交流センター	商工観光課	1984/11/1	RC造	705	458,250	705	458,250	○	A	B	B	B	A	80	2	3	III	存続	維持	施設老朽化調査等状況により計画的な改修等を検討
1-22	中町北部公会堂	人権政策課	1998/12/21	W造	66	16,500	66	16,500	不明	A	A	C	C	C	62	2	2	III	存続	維持	施設老朽化調査等状況により方向性を検討
1-23	五荷公会堂	道路河川課	1983/11/1	S造	139	90,350	139	90,350	○	A	A	B	B	B	84	2	3	III	存続	維持	R3-4検討。R5年度を目途に方向性を定める。
1-24	埋蔵文化財センター	市民学習支援課	1969/11/1	RC造	854	555,100	854	555,100	不明	A	B	C	C	C	55	3	4	III	廃止	複合化	収蔵している遺物の保管先が決定し、解体予算が確保できれば廃止。
1-25	町井会館	企画財政課	1974/11/1	RC造	248	160,960	248	160,960	未	C	C	C	C	C	40	3	5	IV	廃止	廃止	老朽化に伴い、R5に除却
1-26	飯山市寺まち交流館別館	まちづくり課	1991/5/1	S造		269	11,150		○	未点検	未点検	未点検	未点検	未点検		2	2	III	存続	維持	施設老朽化調査等状況により計画的な改修等を検討

飯山市個別施設計画 個別施設の今後のあり方

(注1)「将来コスト」は、総合管理計画(平成28年策定)の試算ベース。現状の保有量を維持した場合の費用で、当該施設の令和38(2056)年度までの建物の大規模改修、建替費用、除却費用に要する費用(維持管理費は含まない)

(注2)施設重要度 重要度1:利用実態及び非代替性が高く、防災性のある施設、重要度2:利用実態、非代替性のどちらから、またはいずれも高い施設、重要度3:利用実態及び非代替性がともに低い施設

NO	施設名称 (複数の棟で構成されている場合は、主となる棟を表記)	担当部局	建築年月日 ※新基準1981年～	構造	現状				耐震	施設点検結果					個別施設計画				課題・今後の予定など		
					平成28年度保有量(当初計画)		令和元年度末保有量			屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度	(注2)施設重要度	優先度	方向性		方向性 (目安:令和18(2036)年度まで)	
					延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)	延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)												施設	機能
					合計	合計	合計	合計													
175,105	80,404,293	178,711	79,015,751																		
2-1	市立飯山図書館	市民学習支援課	1989/3/1	RC造	1,363	545,200	1,363	545,200	○	A	A	B	B	B	84	1	3	I	存続	維持	施設老朽化調査等状況により計画的な改修等を検討
3-1	屋内運動場	スポーツ推進室	1995/3/1	RC造	1,221	683,760	1,221	683,760	○	C	B	B	B	B	72	1	2	I	存続	維持	R8までに方向性を定める 人工芝化、LED化工事
3-2	飯山シャンツェ(圧雪車庫、ジャッジハウス、ジャンプ台、クラブハウス)	スポーツ推進室	1987/12/1	S造	617	221,680	617	221,680	○	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続	維持	R8までに方向性を定める スロープカー改修、人工芝改修
3-3	武道館	スポーツ推進室	1990/4/1	S造	1,038	581,280	1,038	581,280	○	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続	維持	R8までに方向性を定める 照明LED化
3-4	弓道場	スポーツ推進室	1993/8/1	S造	855	478,800	855	478,800	○	B	A	B	B	B	82	1	3	I	存続	維持	R8までに方向性を定める 照明LED化、絨毯張替え
3-5	勤労者体育館	スポーツ推進室	1988/11/1	S造	650	364,000	650	364,000	○	A	A	B	B	B	84	2	3	III	存続	維持	R8までに方向性を定める
3-6	ジュニアアルペンクラブハウス	スポーツ推進室	1980/1/1	S造	137	76,720	137	76,720	○	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続	維持	R8までに方向性を定める
3-7	飯山運動公園(飯山市民体育館、飯山市民プール、飯山市多目的運動広場インフォメーションセンターなど)	スポーツ推進室	1976/3/1	S造	4,624	2,335,640															
3-8	飯山運動公園_市民プール(事務所・電気室)	スポーツ推進室	1978/4/1	事務所:S造 電気室:CB造			381	213,360	未	D	C	C	C	D	34	1	1	I	存続	維持	R8までに方向性を定める
3-9	飯山運動公園_市民プール(プール)	スポーツ推進室	1978/4/1							-	-	C	C	C	62	1	2	I	存続	維持	R8までに方向性を定める プールサイド修繕工事実施
3-10	飯山運動公園(インフォメーションセンター)	スポーツ推進室	1997/4/1	CB造			463	92,600	○	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続	維持	施設老朽化調査等状況により計画的な改修等を検討
3-11	飯山運動公園(ゴールハウス)	スポーツ推進室	1999/4/1	W造			242	4,840	○	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続	維持	R8までに方向性を定める
3-12	飯山運動公園(体育館)	スポーツ推進室	1978/4/1	CB造			3,342	1,211,720	○	D	B	C	C	C	47	1	1	I	存続	維持	R8までに方向性を定める
3-13	飯山運動公園(西トイレ、広場トイレ)	スポーツ推進室	1984/4/1	W造			48	17,280	○	C	C	C	C	該当なし	47	1	1	I	存続	維持	R8までに方向性を定める
3-14	飯山運動公園(市営庭球場テニス更衣室)	スポーツ推進室	1982/4/1	CB造			148	82,880	○	A	C	C	C	C	45	1	1	I	存続	維持	R8までに方向性を定める 屋外照明LED化、防球フェンス改修工事
3-15	飯山運動公園(市営野球場)	スポーツ推進室	1979/4/1				0		該当なし	C	A	B	該当なし	79	1	3	I	存続	維持	R8までに方向性を定める ラバーフェンス改修工事、バックネット改修工事、外野芝生改修工事	
3-16	飯山運動公園(マレットゴルフ場、休憩施設)	スポーツ推進室	2019/4/1				75	0	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	R8までに方向性を定める
3-17	飯山駅観光交流センター	商工観光課	2014/3/28	SRC造	1,003	200,696	1,003	200,696	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	指定管理制度により運営を行う。
3-18	戸狩農林漁業体験実習館	商工観光課	1997/1/1	CB造	3,848	2,154,880	3,848	2,154,880	○	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続	維持	指定管理制度による運営管理を検討する。
3-19	戸狩交流センター	商工観光課	2000/12/1	W造	885	177,000	885	177,000	○	B	B	A	A	A	91	1	3	I	存続	維持	指定管理受託者(戸狩観光協会)への所管替を検討する。
3-20	桜広場交流施設(4棟分)	商工観光課	2002/3/1	W造	784	156,800	784	156,800	○	B	B	A	A	A	91	1	3	I	存続	維持	R3から施設拡張実施

飯山市個別施設計画 個別施設の今後のあり方

(注1) 「将来コスト」は、総合管理計画(平成28年策定)の試算ベース。現状の保有量を維持した場合の費用で、当該施設の令和38(2056)年度までの建物の大規模改修、建替費用、除却費用に要する費用(維持管理費は含まない)

(注2) 施設重要度 重要度1:利用実態及び非代替性が高く、防災性のある施設、重要度2:利用実態、非代替性のどちらか、またはいずれも高い施設、重要度3:利用実態及び非代替性がともに低い施設

NO	施設名称 (複数の棟で構成されている場合は、主となる棟を表記)	担当部局	建築年月日 ※新基準1981年～	構造	現状				耐震	施設点検結果					個別施設計画				課題・今後の予定など		
					平成28年度保有量(当初計画)		令和元年度末保有量			屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度	施設重要度	(注2)(自動判定・目安)			方向性 (目安:令和18(2036)年度まで)	
					延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)	延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)									優先度	方向性		施設	機能
					合計	合計	合計	合計													
3-21	湯滝温泉	商工観光課	1992/11/1	CB造	1,158	648,480	1,158	648,480	○	D	B	B	B	B	69	1	2	I	存続	維持	老朽化が著しい。R4で今後のあり方を検討。
3-22	伝統産業展示試作館	商工観光課	1986/9/1	RC造	200	112,000	200	112,000	○	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続	維持	指定管理制度での運営
3-23	茶屋池ハウス (休憩所、トイレ)	農林課・ 商工観光課	1991/10/1	W造	113	51,040	113	51,040	○	B	B	B	B	B	75	2	3	III	存続	維持	森の家とあわせた指定管理について検討。
3-24	食の町屋	商工観光課	2015/1/1	W造	179	20,040	179	20,040	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	指定管理制度による運営管理
3-25	富倉ふるさとセンター	農林課	1990/12/1	W造	306	171,360	306	171,360	○	B	B	B	B	B	75	2	3	III	存続	維持	R3に指定管理が無い場合、地元と建物のあり方について検討
3-26	山岳高原アクティビティセンター	商工観光課	2015/4/1	S造			139	0	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	指定管理制度による運営管理
3-27	小菅里の家	商工観光課	2018/3/16	W造			152		○	A	B	C	C	C	55	2	2	III	存続	維持	指定管理制度による運営管理
4-1	伝統産業会館	商工観光課	1982/3/1	RC造	1,138	739,700	1,138	739,700	○	B	B	A	A	A	91	1	3	I	存続	維持	施設老朽化調査等状況により計画的な改修等を検討
4-2	起業支援センター	商工観光課	2009/7/1	S造	436	109,028	436	109,028	○	B	A	B	B	B	82	1	3	I	存続	維持	現在、直営で行っている管理方式の見直し(指定管理制度など)
5-1	飯山小学校	子ども育成課	1984/5/1	RC造	10,319	5,159,640	10,319	5,159,640	○	A	B	B	B	B	77	1	3	I	存続	維持	学校統廃合計画による、改築または改修
5-2	秋津小学校	子ども育成課	1988/2/1	RC造	4,340	2,170,000	4,340	2,170,000	○	A	B	B	B	B	77	1	3	I	存続(又は廃止又は民間活用)	集約化	学校統廃合計画による、後利用検討を要する
5-3	木島小学校	子ども育成課	1987/3/1	RC造	5,871	2,935,500	5,871	2,935,500	○	A	C	B	B	B	67	1	2	I	存続(又は廃止又は民間活用)	集約化	学校統廃合計画による、後利用検討を要する
5-4	東小学校	子ども育成課	1980/3/1	RC造	3,930	1,965,000	3,930	1,965,000	○	B	C	B	B	B	65	1	2	I	存続(又は廃止又は民間活用)	集約化	学校統廃合計画による、後利用検討を要する
5-5	泉台小学校	子ども育成課	1986/4/1	RC造	5,299	2,649,500	5,299	2,649,500	○	B	C	B	B	B	65	1	2	I	存続(又は廃止又は民間活用)	集約化	学校統廃合計画による、後利用検討を要する
5-6	常盤小学校	子ども育成課	1989/12/1	RC造	4,089	2,044,500	4,089	2,044,500	○	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続(又は廃止又は民間活用)	集約化	学校統廃合計画による、後利用検討を要する
5-7	戸狩小学校	子ども育成課	1977/12/1	RC造	5,496	2,748,125	5,496	2,748,125	○	A	B	B	B	B	77	1	3	I	存続(又は廃止又は民間活用)	集約化	学校統廃合計画による、後利用検討を要する
5-8	城南中学校	子ども育成課	1992/10/1	RC造	12,306	6,047,677	12,306	6,047,677	○	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続(又は廃止又は民間活用)	維持・集約化	学校統廃合計画による(15年後を目標に1校の統合中学校の配置を計画)
5-9	城北中学校	子ども育成課	1994/1/1	S造	8,808	4,403,920	10,058	4,403,920	○	B	C	B	B	B	65	1	2	I	存続(又は廃止又は民間活用)	維持・集約化	学校統廃合計画による(15年後を目標に1校の統合中学校の配置を計画)
5-10	新たな学校 (城北中学校区)	子ども育成課								-	-	-	-	-			-	-	存続	維持	
5-11	中学校給食センター	子ども育成課	2016/8/10	RC造	1,198	203,660	1,198	203,660	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	施設老朽化調査等状況により計画的な改修等を検討
6-1	しろやま保育園	子ども育成課	1972/4/1	CB造	934	308,220	934	308,220	○	B	B	C	C	C	53	1	2	I	存続	維持	R12年の城南中学校区の小学校統廃合計画に準ずる。R3方向性検討。
6-2	あきは保育園	子ども育成課	1997/5/1	CB造	544	92,480	544	92,480	○	B	B	B	B	B	75	2	3	III	存続	集約化	R3年4月にしろやま保育園と統合。施設の活用方法については、R3年度以降検討。
6-3	秋津保育園	子ども育成課	1988/11/1	S造	554	277,000	554	277,000	○	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続	維持	R12年の城南中学校区の小学校統廃合計画に準ずる。R3方向性検討。
6-4	木島保育園	子ども育成課	1982/11/1	S造	966	483,000	966	483,000	○	A	B	B	B	B	77	1	3	I	存続	維持	R12年の城南中学校区の小学校統廃合計画に準ずる。R3方向性検討。

飯山市個別施設計画 個別施設の今後のあり方

(注1)「将来コスト」は、総合管理計画(平成28年度策定)の試算ベース。現状の保有量を維持した場合の費用で、当該施設の令和38(2056)年度までの建物の大規模改修、建替費用、除却費用に要する費用(維持管理費は含まない)

(注2)施設重要度 重要度1:利用実態及び非代替性が高く、防災性のある施設、重要度2:利用実態、非代替性のどちらか、またはいずれも高い施設、重要度3:利用実態及び非代替性がともに低い施設

NO	施設名称 (複数の棟で構成されている場合は、主となる棟を表記)	担当部局	建築年月日 ※新基準1981年～	構造	現状				耐震	施設点検結果					個別施設計画						
					平成28年度保有量(当初計画)		令和元年度末保有量			屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	(注2) 施設重要度	(自動判定・目安) 優先度	方向性	方向性 (目安:令和18(2036)年度まで)		課題・今後の予定など	
					延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)	延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)										健全度	施設		機能
					合計	合計	合計	合計													
6-5	瑞穂保育園	子ども育成課	1982/11/1	CB造	420	210,000	420	210,000	○	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続	維持	R7年の城北中学校区の小学校統廃合計画に準ずる。R3方向性検討。
6-6	いずみだい保育園	子ども育成課	1979/11/1	CB造	601	205,630	601	205,630	○	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続	維持	R7年の城北中学校区の小学校統廃合計画に準ずる。R3方向性検討。
6-7	常盤保育園	子ども育成課	1992/2/1	S造	834	417,000	834	417,000	○	B	B	A	A	A	91	1	3	I	存続	維持	R7年の城北中学校区の小学校統廃合計画に準ずる。R3方向性検討。
6-8	とがり保育園	子ども育成課	1996/2/1	CB造	1,061	447,340	1,061	447,340	○	B	B	A	A	A	91	1	3	I	存続	維持	R7年の城北中学校区の小学校統廃合計画に準ずる。R3方向性検討。
6-9	しらかば保育園	子ども育成課	1992/11/1	CB造	321	160,500	321	160,500	○	B	B	B	B	B	75	2	3	III	存続	維持	R7年の城北中学校区の小学校統廃合計画に準ずる。R3方向性検討。
6-10	北部子育て支援センター・飯山市勤労青少年ホーム	子ども育成課	1976/3/1	RC造	884	442,000	884	442,000	不明	C	B	C	C	C	50	2	2	III	存続	維持	勤労者青少年ホームの在り方に合わせて今後を検討する。R3方向性検討。
6-11	城山児童館	子ども育成課	1982/3/1	W造	129	49,191			-	-	-	-	-			-	-	廃止	集約化	-	
6-12	木島児童館	子ども育成課	1975/12/1	RC造	170	85,000	170	85,000	○	C	C	C	C	C	40	2	2	III	存続	維持	R12年の城南中学校区の小学校統廃合計画に準ずる。
6-13	上町児童センター	子ども育成課	1985/12/1	CB造	339	169,500	339	169,500	○	C	C	B	B	B	62		-	-	存続	集約化	上町区に無償貸与中。R3方向性検討。
6-14	飯山市子ども館	子ども育成課	2018/3/31	S造			1,098	186,660	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	施設老朽化調査等状況により計画的な改修等を検討
7-1	高齢者コミュニティ・センターしらかば	保健福祉課	2000/12/1	CB造	122	24,400	122	24,400	○	A	A	A	A	A	100	3	4	II	廃止・民間活用	廃止	現在休止中だが再開の見込みがないため、他の活用方法を検討する。
7-2	須多峰介護センター(車庫含む)	保健福祉課	2008/8/1	CB造	1,459	291,800	1,459	291,800	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	施設老朽化調査等状況により計画的な改修等を検討
7-3	ケアセンター湯の入	保健福祉課	2000/2/1	CB造	160	32,000	160	32,000	○	A	B	A	A	A	93	1	3	I	存続	維持	「湯の入荘」存続方針と合わせて検討する。
7-4	母子通園訓練施設ゆきんこ園	保健福祉課	1940/11/1	W造	109	61,040	109	61,040	耐震済	A	A	C	C	C	62	2	2	III	廃止	複合化	施設老朽化等状況により、他の施設との複合的な運営を検討しうえで移転を考えたい。
7-5	棚田の杜ほくずい	保健福祉課	1989/12/1	S造	346	124,560	346	124,560	○	A	A	B	B	B	84	3	4	II	廃止・民間活用	廃止	現在は民間事業者に貸し出し中
7-6	保健センター	保健福祉課	1986/3/1	W造	656	367,360	656	367,360	○	A	A	B	B	B	84	2	3	III	存続	維持	老朽化に伴い計画的な改修を必要とする。
7-7	福祉センター	保健福祉課	1977/11/1	S造	995	358,200	995	358,200	○	B	B	A	A	A	91	2	3	III	存続	維持	老朽化に伴い計画的な改修を必要とする。
7-8	いよいよま人権福祉センター	人権政策課	2001/12/1	CB造	298	59,640	298	59,640	○	A	A	A	A	A	100	2	3	III	存続	維持	施設老朽化調査等状況により方向性を検討
7-9	福祉企業センター	保健福祉課	1994/1/1	S造	460	165,564	460	165,564	○	C	B	A	B	B	81	2	3	III	廃止	複合化	老朽化に伴い運分場と統合のうえ、移転を考えたい。
7-10	福祉企業センター運分場	保健福祉課	1981/11/30	S造	149	83,462	149	83,462	○	B	B	B	B	B	75	2	3	III	廃止	複合化	老朽化に伴い本場(北町)と統合のうえ、移転を考えたい。
8-1	飯山市役所	庶務課	1984/10/1	RC造	6,395	4,156,750	6,395	4,156,750	○	C	B	B	B	D	64	1	2	I	存続	維持	水害ハザード内に立地しており、特に千曲川堤防が破綻した場合は機能不全となる。
8-2	飯山市消防団第1分団自動車部集会場	危機管理防災課	1994/8/1	W造	129	83,850	129	83,850	○	B	B	B	B	B	75	2	3	III	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-3	飯山市消防団第1分団第1部上町詰所	危機管理防災課	1995/12/1	W造	51	33,098	51	33,098	○	B	B	B	B	B	75	2	3	III	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-4	飯山市消防団第1分団第1部金山器具置場	危機管理防災課	1993/3/1	S造	10	6,435	10	6,435	○	B	B	B	B	B	75	2	3	III	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-5	飯山市消防団第1分団第2部上倉詰所	危機管理防災課	1987/12/1	W造	50	32,175	50	32,175	○	B	B	B	B	B	75	2	3	III	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定

飯山市個別施設計画 個別施設の今後のあり方

(注1)「将来コスト」は、総合管理計画(平成28年度策定)の試算ベース。現状の保有量を維持した場合の費用で、当該施設の令和38(2056)年度までの建物の大規模改修、建替費用、除却費用に要する費用(維持管理費は含まない)

(注2)施設重要度 重要度1:利用実態及び非代替性が高く、防災性のある施設、重要度2:利用実態、非代替性のどちらか、またはいずれも高い施設、重要度3:利用実態及び非代替性がともに低い施設

NO	施設名称 (複数の棟で構成されている場合は、主となる棟を表記)	担当部局	建築年月日 ※新基準1981年～	構造	現状				耐震	施設点検結果					個別施設計画						
					平成28年度保有量(当初計画)		令和元年度末保有量			屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度	(注2)施設重要度	(自動判定・目安)	方向性		課題・今後の予定など	
					延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)	延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)										優先度	方向性		
					合計	合計	合計	合計													施設
8-6	飯山市消防団第1分団第3部 愛宕町結所	危機管理 防災課	1983/12/1	W造	58	37,505	58	37,505	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-7	飯山市消防団第1分団第3部 曙町消防器具置場	危機管理 防災課		W造	5	3,185	5	3,185	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-8	飯山市消防団第1分団第4部 北町器具置場	危機管理 防災課	2002/5/1	S造	20	4,950	20	4,950	○	B	B	A	A	A	91	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-9	飯山市消防団第1分団第5部 堂平器具置場	危機管理 防災課	1975/1/1	W造	7	4,290	7	4,290	不明	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-10	飯山市消防団第1分団第5部 分道器具置場	危機管理 防災課	1996/12/1	S造	15	9,620	15	9,620	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-11	飯山市消防団第2分団第1部 中山根器具置場	危機管理 防災課	1996/12/1	S造	15	9,620	15	9,620	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-12	飯山市消防団第2分団自動車 部秋津結所	危機管理 防災課	1996/12/1	W造	81	52,650	81	52,650	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-13	飯山市消防団第2分団第1部 上組器具置場	危機管理 防災課	1998/12/1	S造	7	1,650	7	1,650	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-14	飯山市消防団第2分団第2部 新田結所	危機管理 防災課		W造	20	12,870	20	12,870	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-15	飯山市消防団第2分団第2部 深沢器具置場	危機管理 防災課	1973/1/1	W造	7	4,290	7	4,290	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-16	飯山市消防団第2分団第3部 大聖寺器具置場	危機管理 防災課		W造	17	10,725	17	10,725	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-17	飯山市消防団第2分団第3部 大久保器具置場	危機管理 防災課		W造	7	4,823	7	4,823	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-18	飯山市消防団第2分団第3部 荒船器具置場	危機管理 防災課		W造	8	5,148	8	5,148	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-19	飯山市消防団第2分団第4部 静岡結所	危機管理 防災課	1997/12/5	W造	43	10,678	43	10,678	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-20	飯山市消防団第2分団第4部 北畑器具置場	危機管理 防災課	2007/1/25	S造	10	2,500	10	2,500	○	B	B	A	A	A	91	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-21	飯山市消防団第3分団第1部 山岸器具置場	危機管理 防災課		W造	20	12,870	20	12,870	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-22	飯山市消防団第3分団第1部 其綿器具置場	危機管理 防災課		W造	17	10,725	17	10,725	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-23	飯山市消防団第3分団第2部 安田結所	危機管理 防災課	1988/1/1	W造	50	32,175	50	32,175	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-24	飯山市消防団第3分団第2部 上新田器具置場	危機管理 防災課		CB造	12	7,995	12	7,995	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-25	飯山市消防団第3分団第3部 野坂田器具置場	危機管理 防災課		W造	17	10,725	17	10,725	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-26	飯山市消防団第3分団第3部 坂井消防器具置場	危機管理 防災課	1976/1/1	S造	10	6,435	10	6,435	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-27	飯山市消防団第3分団第4部 下木島消防器具置場	危機管理 防災課	1977/1/1	CB造	17	10,725	17	10,725	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-28	飯山市消防団第3分団第4部 天神堂消防器具置場	危機管理 防災課	1980/1/1	CB造	17	10,725	17	10,725	不明	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-29	飯山市消防団第3分団自動車 上新田器具置場	危機管理 防災課	1993/12/1	S造	43	27,788	43	27,788	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定

飯山市個別施設計画 個別施設の今後のあり方

(注1) 「将来コスト」は、総合管理計画(平成28年度策定)の試算ベース。現状の保有量を維持した場合の費用で、当該施設の令和38(2056)年度までの建物の大規模改修、建替費用、除却費用に要する費用(維持管理費は含まない)

(注2) 施設重要度 重要度1: 利用実態及び非代替性が高く、防災性のある施設、重要度2: 利用実態、非代替性のどちらか、またはいずれも高い施設、重要度3: 利用実態及び非代替性がともに低い施設

NO	施設名称 (複数の棟で構成されている場合は、主となる棟を表記)	担当部局	建築年月日 ※新基準1981年～	構造	現状				耐震	施設点検結果					個別施設計画						
					平成28年度保有量(当初計画)		令和元年度末保有量			屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度	(注2)施設重要度	(自動判定・目安)優先度	方向性	方向性 (目安:令和18(2036)年度まで)		課題・今後の予定など
					延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)	延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)											施設	機能	
					合計	合計	合計	合計													
8-30	飯山市消防団第4分団自動車部関沢詰所	危機管理防災課	1990/12/1	W造	90	58,500	90	58,500	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-31	飯山市消防団第4分団第1部中組詰所	危機管理防災課	1980/1/1	W造	45	29,445	45	29,445	不明	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-32	飯山市消防団第4分団第1部福島班器具置場	危機管理防災課	1991/12/1	W造	0	0	0	0	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-33	飯山市消防団第4分団第1部福島班器具置場2	危機管理防災課		W造	0	0	0	0	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-34	飯山市消防団第4分団第1部神戸消防器具置場	危機管理防災課		W造	12	7,995	12	7,995	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-35	飯山市消防団第4分団第2部小菅詰所	危機管理防災課		W造	41	26,780	41	26,780	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-36	飯山市消防団第4分団第3部柏尾詰所	危機管理防災課	1993/12/1	W造	70	45,214	70	45,214	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-37	飯山市消防団第4分団第3部北原器具置場	危機管理防災課	1978/1/1	RC造	17	10,725	17	10,725	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-38	飯山市消防団第5分団第1部笹川詰所	危機管理防災課	1978/1/1	W造	30	19,305	30	19,305	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-39	飯山市消防団第5分団第1部南条消防器具置場	危機管理防災課	1988/1/1	W造	33	21,450	33	21,450	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-40	飯山市消防団第5分団第1部上新田器具置場	危機管理防災課	1973/1/1	W造	25	16,055	25	16,055	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-41	飯山市消防団第5分団第2部藤ノ木消防器具置場	危機管理防災課		W造	12	7,995	12	7,995	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-42	飯山市消防団第5分団第2部山口器具置場	危機管理防災課	1996/12/1	S造	12	7,995	12	7,995	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-43	飯山市消防団第5分団第3部大川詰所	危機管理防災課	1989/12/1	W造	33	21,528	33	21,528	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-44	飯山市消防団第5分団第3部滝の脇器具置場	危機管理防災課		W造	26	17,160	26	17,160	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-45	飯山市消防団第5分団第3部中谷器具置場	危機管理防災課	1986/10/1	W造	26	16,900	26	16,900	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-46	飯山市消防団第5分団自動車部四ツ屋詰所	危機管理防災課	2002/11/30	W造	106	26,495	106	26,495	○	B	B	A	A	A	91	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-47	飯山市消防団第6分団自動車部中曾根詰所	危機管理防災課	2001/11/1	W造	86	21,500	86	21,500	○	B	B	A	A	A	91	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-48	飯山市消防団第6分団第1部法寺器具置場	危機管理防災課	1979/1/1	W造	10	6,435	10	6,435	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-49	飯山市消防団第6分団第1部尾崎器具置場	危機管理防災課		W造	26	17,160	26	17,160	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-50	飯山市消防団第6分団第2部中条消防器具置場	危機管理防災課	1976/1/1	W造	12	7,995	12	7,995	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-51	飯山市消防団第6分団第3部中曾根消防器具置場	危機管理防災課	1982/1/1	W造	10	6,435	10	6,435	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-52	飯山市消防団第6分団第3部顔戸器具置場	危機管理防災課	1977/1/1	W造	20	12,870	20	12,870	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-53	飯山市消防団第7分団自動車部戸隠詰所	危機管理防災課	2002/11/1	W造	187	79,550	187	79,550	○	B	B	A	A	A	91	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定

飯山市個別施設計画 個別施設の今後のあり方

(注1)「将来コスト」は、総合管理計画(平成28年度策定)の試算ベース。現状の保有量を維持した場合の費用で、当該施設の令和38(2056)年度までの建物の大規模改修、建替費用、除却費用に要する費用(維持管理費は含まない)

(注2)施設重要度 重要度1:利用実態及び非代替性が高く、防災性のある施設、重要度2:利用実態、非代替性のどちらか、またはいずれも高い施設、重要度3:利用実態及び非代替性がともに低い施設

NO	施設名称 (複数の棟で構成されている場合は、主となる棟を表記)	担当部局	建築年月日 ※新基準1981年～	構造	現状				耐震	施設点検結果					個別施設計画						
					平成28年度保有量(当初計画)		令和元年度末保有量			屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度	(注2)施設重要度	優先度	方向性	方向性 (目安:令和18(2036)年度まで)		課題・今後の予定など
					延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)	延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)											施設	機能	
					合計	合計	合計	合計													
175,105	80,404,293	178,711	79,015,751																		
8-54	飯山市消防団第7分団第1部 上水沢器具置場	危機管理 防災課		W造	10	6,435	10	6,435	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-55	飯山市消防団第7分団第1部 上水沢結所	危機管理 防災課	1999/11/1	W造	52	12,938	52	12,938	○	B	B	A	A	A	91	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-56	飯山市消防団第7分団第2部 小泉結所	危機管理 防災課	1974/12/1	W造	59	38,610	59	38,610	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-57	飯山市消防団第7分団第2部 戸狩結所	危機管理 防災課		W造	79	51,480	79	51,480	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-58	飯山市消防団第7分団第2部 戸狩新田器具置場	危機管理 防災課	1981/1/1	S造	15	9,620	15	9,620	不明	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-59	飯山市消防団第7分団第3部 上野結所	危機管理 防災課	1984/10/1	W造	50	32,175	50	32,175	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-60	飯山市消防団第7分団第3部 大倉崎器具置場	危機管理 防災課		W造	20	12,870	0	0	不明	B	B	C	C	C	53	3	4	Ⅲ	廃止	廃止	H31.3.29除却
8-61	飯山市消防団第7分団第4部 戸隠結所	危機管理 防災課	2003/12/2	W造	66	16,560	66	16,560	○	B	B	A	A	A	91	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-62	飯山市消防団第7分団第5部 小沼器具置場	危機管理 防災課		W造	7	4,823	7	4,823	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-63	飯山市消防団第7分団第5部 小沼結所	危機管理 防災課	1983/1/1	W造	74	48,230	74	48,230	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-64	飯山市消防団第9分団第1部 小境器具置場	危機管理 防災課	1997/8/1	S造	69	17,325	69	17,325	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-65	飯山市消防団第9分団第1部 柳沢器具置場	危機管理 防災課	1982/1/1	W造	13	8,580	13	8,580	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-66	飯山市消防団第9分団第1部 五束器具置場	危機管理 防災課	1981/1/1	RC造	59	38,610	59	38,610	不明	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-67	飯山市消防団第9分団第2部 曾根結所	危機管理 防災課	1971/1/1	W造	40	25,740	40	25,740	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-68	飯山市消防団第9分団第2部 三郷器具置場	危機管理 防災課		S造	64	41,828	64	41,828	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-69	飯山市消防団第9分団第2部 土橋器具置場	危機管理 防災課	1979/1/1	W造	20	12,870	20	12,870	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-70	飯山市消防団第9分団第2部 藤野結所	危機管理 防災課	1976/1/1	W造	59	38,610	59	38,610	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-71	飯山市消防団第9分団第2部 北条結所	危機管理 防災課	1991/12/1	W造	33	21,587	33	21,587	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-72	飯山市消防団第9分団第3部 大深器具置場	危機管理 防災課	2005/1/7	S造	67	16,838	67	16,838	○	B	B	A	A	A	91	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-73	飯山市消防団第9分団第3部 川面器具置場	危機管理 防災課		W造	13	8,580	13	8,580	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-74	飯山市消防団第9分団自動車 部北条器具置場	危機管理 防災課	2014/3/27	S造	43	10,828	43	10,828	○	A	A	A	A	A	100	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-75	飯山市消防団第10分団第1部 温井器具置場	危機管理 防災課	2007/12/17	S造	16	4,000	16	4,000	○	B	B	A	A	A	91	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-76	飯山市消防団第10分団第1部 羽広山器具置場	危機管理 防災課	1978/1/1	W造	15	9,620	15	9,620	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定
8-77	飯山市消防団第10分団第2部 土境消防器具置場	危機管理 防災課	2005/3/31	S造	18	4,463	18	4,463	○	A	A	A	A	A	100	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。 R4-5検討、R6方向性を決定

飯山市個別施設計画 個別施設の今後のあり方

(注1)「将来コスト」は、総合管理計画(平成28年度策定)の試算ベース。現状の保有量を維持した場合の費用で、当該施設の令和38(2056)年度までの建物の大規模改修、建替費用、除却費用に要する費用(維持管理費は含まない)

(注2)施設重要度 重要度1:利用実態及び非代替性が高く、防災性のある施設、重要度2:利用実態、非代替性のどちらか、またはいずれも高い施設、重要度3:利用実態及び非代替性がともに低い施設

NO	施設名称 (複数の棟で構成されている場合は、主となる棟を表記)	担当部局	建築年月日 ※新基準1981年～	構造	現状				耐震	施設点検結果					個別施設計画				課題・今後の予定など		
					平成28年度保有量(当初計画)		令和元年度末保有量			屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度	施設重要度	(注2)(自動判定・目安)			方向性 (目安:令和18(2036)年度まで)	
					延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)	延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)									優先度	方向性		施設	機能
					合計	合計	合計	合計													
8-78	飯山市消防団第10分団第2部下焼消防器具置場	危機管理防災課	1994/1/1	S造	18	11,603	18	11,603	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-79	飯山市消防団第10分団第3部新屋器具置場	危機管理防災課	1981/1/1	RC造	20	12,870	20	12,870	不明	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-80	飯山市消防団第10分団第3部土倉器具置場	危機管理防災課	1975/1/1	W造	7	4,823	7	4,823	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-81	飯山市消防団第10分団第3部柄山器具置場	危機管理防災課		W造	13	8,580	13	8,580	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-82	飯山市消防団第10分団第4部藤沢消防器具置場	危機管理防災課	1992/1/1	S造	99	64,350	99	64,350	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-83	飯山市消防団第10分団自動車部本部詰所	危機管理防災課	1983/1/1	W造	69	45,045	69	45,045	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	存続	維持	消防団の組織改編と併せて施設の統廃合を検討、決定していく。R4-5検討、R6方向性を決定
8-84	防災無線中継局	危機管理防災課	1997/3/1	RC造	3	1,950	3	1,950	○	B	B	B	B	B	75	2	3	Ⅲ	廃止	廃止	デジタル防災行政無線の整備による旧施設は除却する。
8-85	克雷センター	道路河川課	1985/12/1	SRC造	324	210,600	324	210,600	○	A	A	B	B	B	84	1	3	Ⅰ	存続	維持	R5年度を目途に方向性を定める。
8-86	城山雨水排水ポンプ場	まちづくり課	1976/7/1	RC造	672	436,800	672	436,800	未	B	B	C	C	A	60	1	2	Ⅰ	存続	維持	令和2～4年度に建物耐震補強および改築、機械設備更新の工事実施
8-87	木島雨水排水ポンプ場	上下水道課	2003/12/1	RC造	260	65,000	260	65,000	○	A	A	A	A	A	100	1	3	Ⅰ	存続	維持	設備の状態監視保全を実施しながら、「下水道ストックマネジメント計画」に基づき機能を維持していく。 (R2～8まで点検費用年間500千円)
8-88	木島第1排水機場	農林課	1973/6/1	S造	198	128,700	198	128,700	未	B	A	B	B	A	85	1	3	Ⅰ	存続	維持	R2年度に長寿命化・防災減災事業にて計画・調査を実施。結果をもってR4年度を目途に大規模改修工事を計画
8-89	木島第2排水機場	農林課	1978/4/1	S造	118	76,700	118	76,700	未	B	B	B	B	A	78	1	3	Ⅰ	存続	維持	R2年度に長寿命化・防災減災事業にて計画・調査を実施。結果をもってR4年度を目途に大規模改修工事を計画
8-90	木島地区蛭川常時排水機場	農林課	1970/3/31	S造	0	0	0	0	未	B	A	B	B	B	82	1	3	Ⅰ	存続	維持	R2年度に長寿命化・防災減災事業にて計画・調査を実施。結果をもってR4年度を目途に大規模改修工事を計画
8-91	デジタル防災無線中継局	危機管理防災課	2020/3/31	RC造			17		○	A	A	A	A	A	100	1	3	Ⅰ	存続	維持	計画的な修繕等を実施する。
9-1	サンコーボラス飯山	移住定住推進課	1994/10/1	S造	3,012	1,355,247	5,490	2,470,500	○	A	A	B	B	B	84	1	3	Ⅰ	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定
9-2	中町北部改良住宅	人権政策課	1978/3/1	CB造	129	57,924	129	57,924	不明	A	A	C	C	C	62	1	2	Ⅰ	存続	維持	施設老朽化調査等状況により方向性を検討
9-3	瑞穂厚生住宅	人権政策課	1990/11/1	W造	58	26,091	58	26,091	○	A	A	B	B	B	84	1	3	Ⅰ	存続	維持	施設老朽化調査等状況により方向性を検討
9-4	顔戸厚生住宅	人権政策課	1991/11/1	W造	63	28,323	63	28,323	○	A	A	B	B	B	84	1	3	Ⅰ	存続	維持	施設老朽化調査等状況により方向性を検討
9-5	尾崎厚生住宅	人権政策課	1992/11/1	W造	64	28,697	64	28,697	○	A	A	B	B	B	84	1	3	Ⅰ	存続	維持	施設老朽化調査等状況により方向性を検討
9-6	精神障害者共同住居	保健福祉課	1964/9/1	CB造	167	75,150	167	75,150	不明	B	B	C	C	C	53	3	4	Ⅲ	廃止	廃止	令和2年7月31日施設解体により廃止
9-7	障害者・高齢者向け住宅	保健福祉課	1987/2/1	W造	59	26,550	59	26,550	○	A	A	B	B	B	84	2	3	Ⅲ	廃止・民間活用	廃止	入居者への払下げを検討するものとし、廃止の方向。
9-8	堤下住宅	移住定住推進課	2013/3/29	S造	181	30,835	181	30,835	○	A	A	A	A	A	100	1	3	Ⅰ	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定
9-9	本町西団地	移住定住推進課	2005/12/1	RC造	2,210	375,700	2,210	375,700	○	A	A	A	A	A	100	1	3	Ⅰ	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定
9-10	福寿町団地	移住定住推進課	1999/9/1	RC造	2,114	359,380	2,114	359,380	○	A	A	B	B	B	84	1	3	Ⅰ	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定

飯山市個別施設計画 個別施設の今後のあり方

(注1) 「将来コスト」は、総合管理計画(平成28年策定)の試算ベース。現状の保有量を維持した場合の費用で、当該施設の令和38(2056)年度までの建物の大規模改修、建替費用、除却費用に要する費用(維持管理費は含まない)

(注2) 施設重要度 重要度1:利用実態及び非代替性が高く、防災性のある施設、重要度2:利用実態、非代替性のどちらか、またはいずれも高い施設、重要度3:利用実態及び非代替性がともに低い施設

NO	施設名称 (複数の棟で構成されている場合は、主となる棟を表記)	担当部局	建築年月日 ※新基準1981年～	構造	現状				耐震	施設点検結果					個別施設計画				課題・今後の予定など			
					平成28年度保有量(当初計画)		令和元年度末保有量			屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度	施設重要度	(注2)(自動判定・目安)			方向性 (目安:令和18(2036)年度まで)		
					延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)	延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)									優先度	方向性		施設	機能	
					合計	合計	合計	合計														
9-11	曙町団地	移住定住推進課	1980/3/1	PC造	890	400,500	890	400,500	未	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-12	水上団地	移住定住推進課	1984/4/1～	RC造	4,330	1,948,640	3,915	1,761,750	○	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-13	新町団地	移住定住推進課	2008/11/1	RC造	1,360	231,200	1,360	231,200	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-14	金山団地	移住定住推進課	1971/3/1～2020/9/28(建替中)	S造	1,607	463,232	1,607	463,232	不明	C	C	C	C	C	40	1	1	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-15	上新田住宅	移住定住推進課	2011/3/31～	S造	827	140,617	827	140,617	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-16	本町団地	移住定住推進課	1999/9/1	S造	486	82,620	440	74,800	○	A	A	B	B	B	84	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-17	曙町住宅	移住定住推進課	1975/4/1	CB造	79	35,550	79	35,550	未	B	B	C	C	C	53	1	2	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-18	田町住宅	移住定住推進課	1965/4/1	W造	81	70,650	81	36,450	未	B	B	C	C	C	53	1	2	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-19	弓町住宅	移住定住推進課	2009/11/1	CB造	108	18,360	108	18,360	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-20	須多峰住宅	移住定住推進課	1965/11/1	W造	34	15,300				-	-	-	-	-			-	-	廃止	廃止	除却済み	
9-21	曙団地	移住定住推進課	1964/1/1～	CB造	261	117,450	261	117,450	不明	B	B	C	C	C	53	1	2	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-22	曙町厚生住宅	移住定住推進課	1958/3/1	W造	27	12,150	27	12,150	不明	B	B	C	C	C	53	1	2	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-23	金山住宅	移住定住推進課	1973/1/1	S造	325	146,250	0	0									-	-	廃止	廃止	除却済み	
9-24	戸狩住宅	移住定住推進課	1981/11/1	PC造	259	116,550	259	116,550	○	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-25	福寿町住宅	移住定住推進課	1994/8/1	W造	91	40,950	91	40,950	○	A	A	B	B	B	84	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-26	神明ヶ丘若者住宅	移住定住推進課	1990/4/1	W造	143	64,350	143	64,350	○	B	C	B	B	B	65	1	2	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-27	木島若者住宅	移住定住推進課	1991/11/1	W造	676	304,200	676	304,200	○	A	A	B	B	B	84	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-28	関沢若者住宅	移住定住推進課	1986/1/1	W造	133	59,850	133	59,850	○	A	A	B	B	B	84	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-29	戸狩照里住宅	移住定住推進課	1979/3/1	CB造	88	39,600	88	39,600	未	A	A	B	B	B	84	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-30	戸狩成合住宅	移住定住推進課	1979/12/1	W造	149	67,050	149	67,050	未	B	B	B	B	B	75	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-31	地域特別賃貸住宅	移住定住推進課	1993/3/1	W造	351	157,950	542	243,900	○	A	A	B	B	B	84	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-32	神戸住宅	移住定住推進課	1989/12/1	W造			156	70,200	○	A	A	B	B	B	84	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-33	上新田若者住宅A	移住定住推進課	2018/12/7	W造			109	18,530	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-34	上新田若者住宅B	移住定住推進課	2018/12/7	W造				99	16,830	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定

飯山市個別施設計画 個別施設の今後のあり方

(注1) 「将来コスト」は、総合管理計画(平成28年策定)の試算ベース。現状の保有量を維持した場合の費用で、当該施設の令和38(2056)年度までの建物の大規模改修、建替費用、除却費用に要する費用(維持管理費は含まない)

(注2) 施設重要度 重要度1:利用実態及び非代替性が高く、防災性のある施設、重要度2:利用実態、非代替性のどちらか、またはいずれも高い施設、重要度3:利用実態及び非代替性がともに低い施設

NO	施設名称 (複数の棟で構成されている場合は、主となる棟を表記)	担当部局	建築年月日 ※新基準1981年～	構造	現状				耐震	施設点検結果					個別施設計画				課題・今後の予定など			
					平成28年度保有量(当初計画)		令和元年度末保有量			屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度	施設重要度	(注2)(自動判定・目安)			方向性 (目安:令和18(2036)年度まで)		
					延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)	延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)									優先度	方向性		施設	機能	
					合計	合計	合計	合計														
9-35	上新田若者住宅C	移住定住推進課	2018/12/7	W造			82	13,940	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-36	秋津中央若者住宅	移住定住推進課	2019/1/1	W造			98	16,660	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-37	長峰公園若者住宅A	移住定住推進課	2019/1/1	W造			83	14,059	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-38	長峰公園若者住宅B	移住定住推進課	2019/1/1	W造			80	13,515	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-39	野坂田住宅1～3号	移住定住推進課	1992/1/1	W造			255	114,750	○	A	A	B	B	B	84	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-40	野坂田住宅4号	移住定住推進課	1994/1/1	W造			127	57,150	○	A	A	B	B	B	84	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-41	四ツ屋住宅	移住定住推進課	1992/1/1	W造			282	126,900	○	A	A	B	B	B	84	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-42	富田住宅	移住定住推進課	1992/1/1	W造			226	101,700	○	A	A	B	B	B	84	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-43	大深若者住宅	移住定住推進課	2019/1/1	W造			314	53,380	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-44	サンコーボラス新町	移住定住推進課	2020/8/26	S造					○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-45	上新田南若者住宅A号	移住定住推進課	2020/11/24	W造					○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-46	上新田南若者住宅B棟	移住定住推進課	2020/11/24	W造					○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-47	上新田南若者住宅C棟	移住定住推進課	2020/11/24	W造					○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-48	長峰公園若者住宅C棟	移住定住推進課	2020/12/1	W造					○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
9-49	上倉若者住宅	移住定住推進課	2020/11/26	W造					○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	令和3年度に更新予定の飯山市公営住宅等長寿命化計画にて今後の方向性を決定	
10-1	飯山城址公園(飯山城門遺構・おやすみ処・公衆トイレ)	まちづくり課	1992/7/31～			261	130,620	261	130,620	○	C	C	B	B	B	62	1	2	I	存続	維持	※別途、公園施設長寿命化計画による
10-2	寺まちシンボル広場(仁王門・案内所・公衆トイレ)	まちづくり課	1995/2/1～	W造		160	63,088	160	63,088	○	A	A	該当なし	該当なし	該当なし	100	1	3	I	存続	維持	計画的な修繕等を実施する。
10-3	秋津農村公園 ※点検結果は休憩所の数値	農林課	1963/1/1～	W造		144	54,510	144	54,510	不明	B	B	B	B	B	75	2	3	III	存続	維持	休憩所は老朽化している(建築1962年 更新時期である) R3今後のあり方について地元区と協議(手籠す方向で調整したい)
10-4	菜の花公園 ※点検結果は管理棟の数値	農林課	1994/3/1～	W造		235	102,320	235	102,320	○	B	B	A	A	A	91	2	3	III	存続	維持	R3(ステージ屋根)、R5(トイレ・東屋)、R6(地下配線電源) 補修 ※R2延床面積に倉庫分を追加
10-5	新町児童公園(公衆トイレ)	まちづくり課	2012/8/10	RC造		5	843	5	843	○	A	A	A	A	A	100	2	3	III	存続	維持	施設老朽化調査等状況により計画的な改修等を検討
10-6	矢落ヶ池公園(公衆トイレ)	まちづくり課	2018/2/1	S造			4	840	○	A	A	A	A	A	100	2	3	III	存続	維持	施設老朽化調査等状況により計画的な改修等を検討	
11-1	旧新町分室 (元農水省食料事務所)	庶務課	1968/11/1	W造		332	185,920	332	185,920	未	C	C	C	C	B	44	3	5	IV	廃止	廃止	未耐震施設。貸付者と協議を行い、R10除却又は譲渡を予定
11-2	飯山駅尻尾口駐車場	まちづくり課	2015/3/25	S造		8,962	1,792,492	8,962	1,792,492	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	施設老朽化調査等状況により計画的な改修等を検討
11-3	斑尾体験ハウス	移住定住推進課	1994/1/1	W造		68	38,080	68	38,080	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	将来的な施設の存続、機能の存続などの方向性については今後検討予定

飯山市個別施設計画 個別施設の今後のあり方

(注1) 「将来コスト」は、総合管理計画(平成28年策定)の試算ベース。現状の保有量を維持した場合の費用で、当該施設の令和38(2056)年度までの建物の大規模改修、建替費用、除却費用に要する費用(維持管理費は含まない)

(注2) 施設重要度 重要度1:利用実態及び非代替性が高く、防災性のある施設、重要度2:利用実態、非代替性のどちらか、またはいずれも高い施設、重要度3:利用実態及び非代替性がともに低い施設

NO	施設名称 (複数の棟で構成されている場合は、主となる棟を表記)	担当部局	建築年月日 ※新基準1981年～	構造	現状				耐震	施設点検結果					(注2) (自動判定・目安)				個別施設計画		課題・今後の予定など
					平成28年度保有量(当初計画)		令和元年度末保有量			屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	健全度	施設重要度	優先度	方向性	方向性 (目安:令和18(2036)年度まで)		
					延床面積(m ²)	将来コスト(千円) (注1)	延床面積(m ²)	将来コスト(千円) (注1)											施設	機能	
					合計	合計	合計	合計													
11-4	情報センター	事業戦略室	2001/10/1	RC造	829	165,800	829	165,800	○	B	B	A	A	A	91	1	3	I	存続	維持	施設老朽化調査等状況により計画的な改修等を検討
11-5	小菅文化財収蔵庫	企画財政課	2004/12/1	W造	124	24,800	124	24,800	○	A	A	A	A	A	100	2	3	III	存続	維持	R4-5で方向性検討
11-6	安田バス待合所	企画財政課	2003/12/1	RC造	4	800	4	800	○	A	A	B	B	B	84	1	3	I	存続	維持	施設老朽化調査等状況により計画的な改修等を検討
11-7	飯山小学校教職員住宅(大字飯山)	子ども育成課	1996/3/1	W造	270	151,122	270	151,122	○	A	A	B	B	B	84	1	3	I	存続	維持	R4-5で方向性検討
11-8	飯山小学校教職員住宅(大字静間)	子ども育成課	1999/12/1	W造	157	31,466	157	31,466	○	A	B	A	A	A	93	1	3	I	存続	維持	R4-5で方向性検討
11-9	秋津小学校教職員住宅	子ども育成課	1997/3/1	W造	132	73,892	132	73,892	○	A	A	B	B	B	84	1	3	I	存続	維持	R4-5で方向性検討
11-10	木島小学校教職員住宅(大字野坂田)	子ども育成課	1992/2/1	W造	200	112,230	200	112,230		-	-	-	-	-		-	-	-	存続	廃止	移住定住用に転用済み
11-11	木島小学校教職員住宅(大字飯山)	子ども育成課	1999/12/1	W造	151	30,144	151	30,144	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	R4-5で方向性検討
11-12	東小学校教職員住宅	子ども育成課	1993/3/1	W造	149	83,474	149	83,474		-	-	-	-	-		-	-	-	存続	廃止	移住定住用に転用済み
11-13	泉台小学校教職員住宅	子ども育成課	1991/3/1	W造	201	112,403	201	112,403		-	-	-	-	-		-	-	-	存続	廃止	移住定住用に転用済み
11-14	常盤小学校教職員住宅	子ども育成課	1993/3/1	W造	179	100,173	179	100,173	○	A	B	B	B	B	77	3	4	II	廃止	廃止	R4-5で方向性検討 学校統廃合計画により、R18までに廃止
11-15	戸狩小学校教職員住宅	子ども育成課	1999/12/1	W造	150	30,034	150	30,034	○	A	A	A	A	A	100	2	3	III	存続	維持	R4-5で方向性検討
11-16	城南中学校教職員住宅(大字静間)	子ども育成課	1997/3/1	W造	136	76,238	136	76,238		-	-	-	-	-		3	5	IV	廃止	廃止	除却済み
11-17	城南中学校教職員住宅(大字飯山)4～7号	子ども育成課	1999/3/1	W造	169	33,832	169	33,832	○	A	A	A	A	A	100	2	3	III	存続	維持	R4-5で方向性検討
11-18	城北中学校教職員住宅(大字照里)	子ども育成課	1982/11/1	CB造	260	145,421	260	145,421	○	B	B	B	B	B	75	3	4	II	廃止	廃止	R4-5で方向性検討 学校統廃合計画により、R18までに廃止
11-19	城北中学校教職員住宅(大字常盤)5～8号	子ども育成課	1993/3/1	W造	222	124,286	222	124,286	○	A	B	B	B	B	77	3	4	II	廃止	廃止	R4-5で方向性検討 学校統廃合計画により、R18までに廃止
11-20	岡山小学校教職員住宅	子ども育成課	1995/1/1	RC造	143	79,990				-	-	-	-	-		3	5	IV	存続	廃止	移住定住用に転用済み
11-21	岡山小学校教職員住宅	移住定住推進課	1995/1/1	W造			143	79,990	○	B	B	B	B	B	75	3	4	II	存続	維持	施設の活用方法をはじめ、将来的な施設の存続、機能の存続などの方向性について今後検討予定
11-22	旧城南中学校	子ども育成課	1966/3/1	CB造	6,595	3,501,383	6,595	3,501,383		B	B	C	C	C	53	3	4	III	廃止・民間活用	廃止	庁内PTで検討
11-23	上倉職員住宅	庶務課	1983/11/1	CB造	57	31,920			○	B	B	B	B	B	75		-	-	廃止	廃止	(R2除却済み)
11-24	文書保管庫(旧第三中学校)	庶務課	1969/12/1	RC造	3,720	2,083,200				-	-	-	-	-		3	5	IV	廃止	廃止	(H30年度除却済み)
11-25	旧清掃センター管理棟	庶務課	1971/8/1	RC造	106	59,360				-	-	-	-	-			-	-	廃止	廃止	(H30年度除却済み)
11-26	旧農業試験場	庶務課	1965/4/1	RC造	168	94,080	168	94,080	不明	B	B	B	B	B	75	3	4	II	廃止	廃止	劇団「土」とJA育苗センターへ貸付中。耐震はなく関係者と協議の上、R5除却を予定。
11-27	旧土倉冬期分室	庶務課	1982/11/1	W造	152	85,120	152	85,120	○	B	B	B	B	B	75	3	4	II	廃止	廃止	桑名川区へ貸付中。譲渡について協議を行い、R7に譲渡又は除却を予定。
11-28	旧柄山冬期分室	庶務課	1984/11/1	W造	161	90,160	161	90,160	○	B	B	B	B	B	75	3	4	II	廃止	廃止	桑名川区へ貸付中。譲渡について協議を行い、R7に譲渡又は除却を予定。

飯山市個別施設計画 個別施設の今後のあり方

(注1) 「将来コスト」は、総合管理計画(平成28年策定)の試算ベース。現状の保有量を維持した場合の費用で、当該施設の令和38(2056)年度までの建物の大規模改修、建替費用、除却費用に要する費用(維持管理費は含まない)

(注2) 施設重要度 重要度1: 利用実態及び非代替性が高く、防災性のある施設、重要度2: 利用実態、非代替性のどちらか、またはいずれも高い施設、重要度3: 利用実態及び非代替性がともに低い施設

NO	施設名称 (複数の棟で構成されている場合は、主となる棟を表記)	担当部局	建築年月日 ※新基準1981年～	構造	現状				施設点検結果					個別施設計画							
					平成28年度保有量(当初計画)		令和元年度末保有量		耐震	屋根・屋上	外壁	内部仕上げ	電気設備	機械設備	(注2) 施設重要度	(自動判定・目安) 優先度	方向性	方向性 (目安: 令和18(2036)年度まで)		課題・今後の予定など	
					延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)	延床面積(m ²)	将来コスト(注1)(千円)										施設	機能		
					合計	合計	合計	合計													
11-29	旧第三中学校 屋内運動場	子ども育成課	1968/12/1	CB造	1,250	700,000	1,250	700,000		-	-	-	-	-	3	5	IV	廃止	廃止	R4-5に除却	
11-30	企業従業員用住宅	商工観光課	2000/2/1	CB造	375	75,000	375	75,000	○	C	C	A	A	A	78	1	3	I	存続	維持	R3年度 屋根塗装実施予定
11-31	本町ふらり広場	商工観光課	1998/4/1	W造	208	41,600	208	41,600	○	B	B	B	B	B	75	2	3	III	存続	維持	指定管理制度による運営
11-32	大聖寺公衆便所	商工観光課	1992/7/1	RC造	20	11,200	20	11,200	○	B	B	B	B	B	75	2	3	III	存続	維持	必要性について検討必要。
11-33	英岩寺公衆便所	商工観光課	1991/5/1	RC造	19	10,640	19	10,640	○	B	B	B	B	B	75	2	3	III	存続	維持	必要性について検討必要。
11-34	北飯山駅公衆トイレ	商工観光課	2001/12/1	W造	23	4,600	23	4,600	○	B	B	A	A	A	91	2	3	III	存続	維持	必要性について検討必要。 観光目的のトイレではないと考えられるため管理担当の変更が必要。
11-35	信濃平駅公衆トイレ	企画財政課	2001/12/1	W造	12	2,400	12	2,400	○	B	B	A	A	A	91	2	3	III	存続	維持	施設老朽化調査等状況により計画的な改修等を検討
11-36	戸狩野沢温泉駅公衆トイレ	商工観光課	1994/1/1	CB造	17	9,520	17	9,520	○	B	B	A	A	A	91	2	3	III	存続	維持	必要性について検討必要。 観光目的のトイレではないと考えられるため管理担当の変更が必要。
11-37	福寿町公衆便所	商工観光課		CB造	12	6,720	12	6,720	不明	B	B	B	B	B	75	2	3	III	存続	維持	必要性について検討必要。観光目的のトイレではないと考えられるため管理担当の変更が必要。
11-38	除雪基地	道路河川課	2008/12/1	S造	108	21,600	108	21,600	○	A	A	A	A	A	100	1	3	I	存続	維持	R5年度を目途に方向性を定める。
11-39	五郷研修館(旧五郷分校)	文化交流課	1970/11/1	RC造	907	507,920	907	507,920	不明	A	B	C	C	C	55	3	4	III	廃止	複合化	老朽化が著しい。R4-5で今後のあり方を検討。R8を目途に除却
11-40	分道管理棟	道路河川課	1980/10/1	S造	86	48,160	86	48,160	不明	A	A	B	B	B	84	1	3	I	存続	維持	R5年度を目途に方向性を定める。
11-41	松戸住宅	庶務課	1994/7/1	W造	126	70,560			○	B	B	B	B	B	75		-	-	廃止	廃止	(R元年度で売却済)
11-42	城南中学校教職員住宅(大字飯山)8～9号	子ども育成課	1999/3/1	W造	105	21,080	105	21,080	○	A	A	A	A	A	100	2	3	III	存続	維持	R4-5で方向性検討
11-43	城北中学校教職員住宅(大字常盤)9～11号	子ども育成課	1999/12/1	W造	150	30,034	150	30,034	○	A	A	A	A	A	100	2	3	III	存続	維持	R4-5で方向性検討
11-44	旧木島南部浄化センター	上下水道課	1996/8/1	RC造	243	136,080	243	136,080	○	A	A	B	B	B	84	1	3	I	存続	維持	木島地区の冬期間を主とした資機材倉庫としての機能を継続する。現在建築から24年が経過しているが、耐用年数が到来する2046年まで、施設の点検を継続しながらも維持修繕工事等は実施しない。なお、耐用年数経過後は地元とも協議しながら、解体の方針とする。
11-45	常郷リサイクルベース(老人ホーム千曲荘)	市民環境課	1990/3/1	RC造	258	144,278	258	144,278	○	A	A	B	B	B	84	2	3	III	存続	維持	千曲荘の活用と併せて検討する。
11-46	阿弥陀堂	商工観光課	1994/1/1	RC造	33	18,480	33	18,480	○	B	B	B	B	B	75	3	4	II	存続	維持	映画のセットであり、簡易的な建築物である。老朽化は激しく今後の存続を検討する必要がある。
11-47	正受庵公衆トイレ	商工観光課	2016/10/28	CB造		17	3,312		○	A	A	A	A	A	100	2	3	III	存続	維持	管理体制について検討必要。
11-48	森の家遊歩道トイレ	商工観光課	2017/6/15	W造		6	1,200		○	A	A	A	A	A	100	2	3	III	存続	維持	管理体制について検討必要。
11-49	旧飯山高等学校宿舍(現文書保管庫)	庶務課	1992/10/31	RC造		980	0			-	-	-	-	-	3	5	IV	存続	維持	H27取得。書庫として使用。当面メンテナンスは必要なし。	
11-50	旧岡山小学校校舎、体育館	校舎: 保健福祉課 体育館: 子ども育成課	1975/3/1	RC造	2,087	1,168,446	2,087	1,168,446	不明	B	B	C	C	C	53	2	2	III	廃止・民間活用	複合化	現在は民間事業者に貸し出し